



インサービス ソフトウェア アップグレード (ISSU)

[インサービス ソフトウェア アップグレード \(ISSU\)](#) 2

[インサービス ソフトウェア アップグレード \(ISSU\) について](#) 2

[リリース間の ISSU サポート](#) 2

[ISSU のサポート対象プラットフォームと推奨リリース](#) 3

[リリースのサポートマトリックス](#) 4

[ISSU の設定方法](#) 7

[ISSU に関するその他の参考資料](#) 7

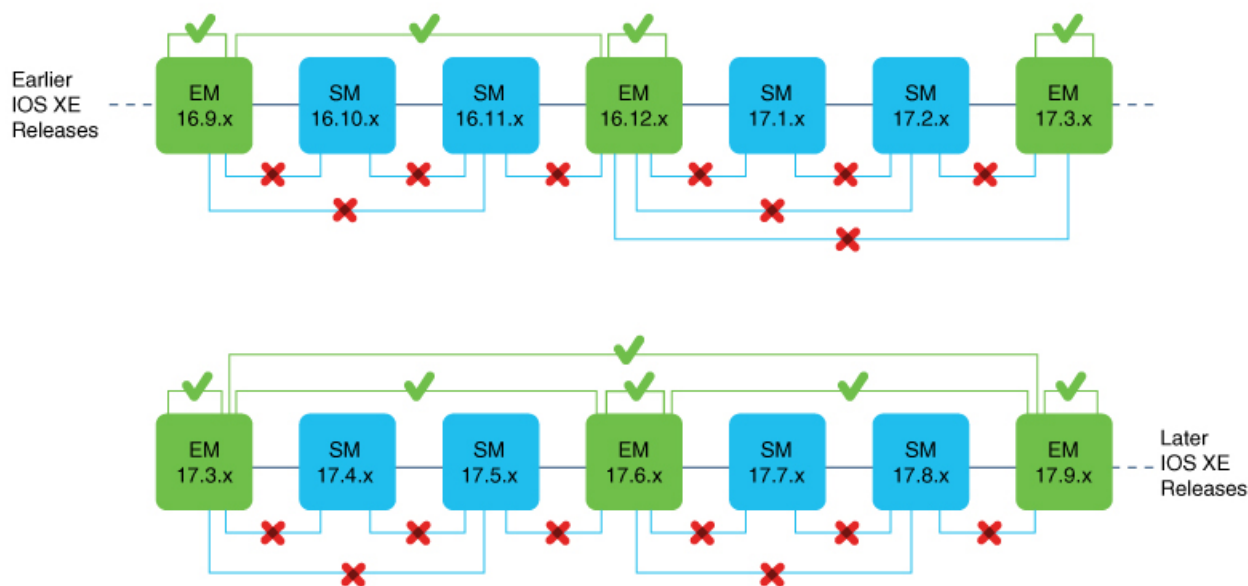
インサービスソフトウェアアップグレード (ISSU)

インサービスソフトウェアアップグレード (ISSU) について

ISSUは、ネットワークがパケットの転送を継続している間に、デバイス上の別のイメージにイメージをアップグレードするプロセスです。ISSUを活用することで、ネットワークを停止させずにソフトウェアをアップグレードすることができます。ISSUはインストールモードでサポートされています。

ISSUは、デュアル SUP HA および StackWise Virtual システムでサポートされています。インサービスソフトウェアアップグレードは、1つのステップまたは3つのステップのいずれかで実行されます。

リリース間の ISSU サポート



356441

サポートされているシナリオ	サポートされていないシナリオ
<ul style="list-style-type: none"> ISSU は、メジャーリリーストレイン（16. x、17. x、18. x）内で3年間機能します。 メジャーリリーストレイン内で、ISSU は次の場合にサポートされています。 <ul style="list-style-type: none"> 任意の EM（EM1、EM2、EM3）から別の EM（EM1、EM2、EM3）へ 例：16.9.xから16.12.xへ、17.3.xから17.6.xへ、17.6.xから17.9.xへ 同一 EM 内のすべてのリリース 例：16.9.2から16.9.3または16.9.4または16.9.xへ、16.12.1から16.12.2または16.12.3または16.12.xへ、17.3.1から17.3.2または17.3.3または17.3.xへ ISSU のスイッチングの推奨事項： <ul style="list-style-type: none"> CCO での任意の EM 推奨リリースから、CCO での現在の EM 推奨リリースへ <p>(注) FPGA アップグレードは ISSU から分離され、3年間のメジャーリリーストレイン内のISSUに対応しています。完全なリロードを要するメンテナンスウィンドウ中に、CLI を使用して FPGA をアップグレードできます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ISSU ダウングレードはサポートされません。 ISSU は、エンジニアリング スペシャル リリースおよび.sイメージ（またはそれに類するもの）ではサポートされていません。 メジャーリリーストレインでは、ISSU は次の場合にサポートされていません。 <ul style="list-style-type: none"> SM から EM、または EM から SM へ 例：16.10.xまたは16.11.xから16.12.xへはサポート対象外 メジャーリリーストレインの EM から別のメジャーリリーストレインの EM へ 例：16.x.xから17.x.xへ、または17.x.xから18.x.xへはサポート対象外 <p>(注) ISSU の実行中は、設定を変更しないでください。</p>

ISSU のサポート対象プラットフォームと推奨リリース

プラットフォーム	ISSU 開始リリース	ISSU 推奨開始リリース
C3850-XS (SVL)	16.9.2	16.9.3
C9400 (4 スロット、7 スロット、10 スロット、デュアル スーパーバイザ シングル シャーシ)	16.9.1	16.9.3
C9400 (SVL 10 スロット)	16.12.1c	16.12.2
C9400 (SVL4 スロット、7 スロット)	16.9.2	16.9.3
C9500 (SVL)	16.9.2	16.9.3

プラットフォーム	ISSU 開始リリース	ISSU 推奨開始リリース
C9500 ハイパフォーマンス (SVL)	16.12.1c	16.12.2
C9600 (デュアルスーパーバイザ)	16.12.1	16.12.2
C9600 (SVL)	16.12.1	16.12.2

リリースのサポートマトリックス

次の表に EM 間の ISSU サポートを示します。

- StackWise Virtual 搭載の catalyst 3850、Catalyst 9400、Catalyst 9500 では、ISSU は Cisco IOS XE Fuji 16.9.2 からサポートが開始されます。
- デュアル スーパーバイザ モジュール構成の Catalyst 9400 では、ISSU は Cisco IOS XE Fuji 16.9.1 からサポートが開始されます。



(注) 16.9 リリーストレインでの 16.9.x から 16.9.5 へのすべてのアップグレード、および 16.12 リリーストレインでの 16.12.2 へのアップグレードでは、ソフトウェア メンテナンス アップグレード (SMU) パッケージをインストールする必要があります。16.9.5 および 16.12.2 からそれ以降のリリースへのアップグレードでは、SMU パッケージのインストールは必要ありません。

- Catalyst 9500 ハイパフォーマンスでは、ISSU は Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1c からサポートが開始されます。
- デュアル スーパーバイザ モジュール構成で StackWise Virtual 搭載の Catalyst 9600 では、ISSU は Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.1 からサポートが開始されます。

StackWise Virtual を搭載した Catalyst 3850

送信元/先	16.9.2	16.9.3a	16.9.4	16.9.5	16.12.1	16.12.3	16.12.3a	16.12.4
16.9.2	—	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
16.9.3a	x	—	✓	✓	✓	✓	✓	✓
16.9.4	x	x	—	✓	✓	✓	✓	✓
16.9.5	x	x	x	—	✓	✓	✓	✓
16.12.1	x	x	x	x	—	✓	✓	✓
16.12.3	x	x	x	x	x	—	✓	✓
16.12.3a	x	x	x	x	x	x	—	✓
16.12.4	x	x	x	x	x	x	x	—

デュアルスーパーバイザ モジュール構成の Catalyst 9400

送信元/ 先	16.9.1	16.9.2	16.9.3	16.9.4	16.9.5	16.12.1c	16.12.2	16.12.3	16.12.3a	16.12.4	17.3.1
16.9.1*	—	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	x
16.9.2*	x	—	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	x
16.9.3*	x	x	—	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	x
16.9.4*	x	x	x	—	✓	✓	✓	✓	✓	✓	x
16.9.5	x	x	x	x	—	✓	✓	✓	✓	✓	x
16.12.1 c*	x	x	x	x	x	—	✓	✓	✓	✓	x
16.12.2	x	x	x	x	x	x	—	✓	✓	✓	x
16.12.3	x	x	x	x	x	x	x	—	✓	✓	x
16.12.3a	x	x	x	x	x	x	x	x	—	✓	x
16.12.4	x	x	x	x	x	x	x	x	x	—	x
17.3.1	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	—

*ISSU を実行する前に SMU をインストールする必要があります。詳細な手順については、16.9.x トレインでのアップグレードについては『[Release Notes for Cisco Catalyst 9400 Series Switches, Cisco IOS XE Fuji 16.9.x](#)』を、16.12.x トレインでのアップグレードについては『[Release Notes for Cisco Catalyst 9400 Series Switches, Cisco IOS XE Gibraltar 16.12.x](#)』を参照してください。

StackWise Virtual を搭載した Catalyst 9400

送信元/ 先	16.9.2	16.9.3*	16.9.4	16.9.5	16.12.1c	16.12.2	16.12.3	16.12.3a	16.12.4	17.3.1
16.9.2*	—	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	x
16.9.3	x	—	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	x
16.9.4	x	x	—	✓	✓	✓	✓	✓	✓	x
16.9.5	x	x	x	—	✓	✓	✓	✓	✓	x
16.12.1c	x	x	x	x	—	✓	✓	✓	✓	x
16.12.2	x	x	x	x	x	—	✓	✓	✓	x
16.12.3	x	x	x	x	x	x	—	✓	✓	x
16.12.3a	x	x	x	x	x	x	x	—	✓	x
16.12.4	x	x	x	x	x	x	x	x	—	x

17.3.1	x	x	x	x	x	x	x	x	x	—
--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

*16.9.2 から 16.9.3 への ISSU を実行する前に、SMU をインストールする必要があります。16.9.x トレインでのアップグレードについては、『[Release Notes for Cisco Catalyst 9400 Series Switches, Cisco IOS XE Fuji 16.9.x](#)』を参照してください。

StackWise Virtual を搭載した Catalyst 9500

送信元/先	16.9.2	16.9.3*	16.9.4	16.9.5	16.12.1	16.12.2	16.12.3	16.12.3a	16.12.4	17.3.1
16.9.2*	—	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	x
16.9.3	x	—	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	x
16.9.4	x	x	—	✓	✓	✓	✓	✓	✓	x
16.9.5	x	x	x	—	✓	✓	✓	✓	✓	x
16.12.1	x	x	x	x	—	✓	✓	✓	✓	x
16.12.2	x	x	x	x	x	—	✓	✓	✓	x
16.12.3	x	x	x	x	x	x	—	✓	✓	x
16.12.3a	x	x	x	x	x	x	x	—	✓	x
16.12.4	x	x	x	x	x	x	x	x	—	x
17.3.1	x	x	x	x	x	x	x	x	x	—

*16.9.2 から 16.9.3 への ISSU を実行する前に、SMU をインストールする必要があります。16.9.x トレインでのアップグレードについては、『[Release Notes for Cisco Catalyst 9500 Series Switches, Cisco IOS XE Fuji 16.9.x](#)』を参照してください。

StackWise Virtual を搭載した Catalyst 9500 ハイパフォーマンス

送信元/先	16.12.1c	16.12.2	16.12.3	16.12.3a	16.12.4	17.3.1
16.12.1	—	✓	✓	✓	✓	x
16.12.2	x	—	✓	✓	✓	x
16.12.3	x	x	—	✓	✓	x
16.12.3a	x	x	x	—	✓	x
16.12.4	x	x	x	x	—	x
17.3.1	x	x	x	x	x	—

デュアルスーパーバイザ モジュール構成で StackWise Virtual を搭載した Catalyst 9600

送信元/先	16.12.1	16.12.2	16.12.3	16.12.3a	16.12.4	17.3.1
16.12.1	—	✓	✓	✓	✓	x
16.12.2	x	—	✓	✓	✓	x
16.12.3	x	x	—	✓	✓	x
16.12.3a	x	x	x	—	✓	x
16.12.4	x	x	x	x	—	x
17.3.1	x	x	x	x	x	—

ISSU の設定方法

ISSU を設定するには、それぞれのプラットフォームのコンフィギュレーションガイドを参照してください。

- [ソフトウェア コンフィギュレーションガイド \(Catalyst 3850 スイッチ\)](#)
- [ソフトウェア コンフィギュレーションガイド \(Catalyst 9400 スイッチ\)](#)
- [ソフトウェア コンフィギュレーションガイド \(Catalyst 9500 スイッチ\)](#)
- [ソフトウェア コンフィギュレーションガイド \(Catalyst 9600 スイッチ\)](#)

ISSU に関するその他の参考資料

関連項目	マニュアル タイトル
ソフトウェア コンフィギュレーションガイド	ソフトウェア コンフィギュレーションガイド (Catalyst 3850 スイッチ) ソフトウェア コンフィギュレーションガイド (Catalyst 9400 スイッチ) ソフトウェア コンフィギュレーションガイド (Catalyst 9500 スイッチ) ソフトウェア コンフィギュレーションガイド (Catalyst 9600 スイッチ)
リリース ノート	リリースノート (Catalyst 3850 シリーズスイッチ) リリースノート (Catalyst 9400 シリーズスイッチ) リリースノート (Catalyst 9500 シリーズスイッチ) リリースノート (Catalyst 9600 シリーズスイッチ)

関連項目	マニュアル タイトル
コマンド リファレンス	コマンドリファレンス (Catalyst 3850 シリーズスイッチ) コマンドリファレンス (Catalyst 9400 シリーズスイッチ) コマンドリファレンス (Catalyst 9500 シリーズスイッチ) コマンドリファレンス (Catalyst 9600 シリーズスイッチ)
トラブルシューティングのテクニカルノート	Catalyst 3850、Catalyst 9000 シリーズスイッチでのインサービス ソフトウェア アップグレード (ISSU)

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2019 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>